

## 地域密着型金融推進計画 進捗状況

神奈川県医師信用組合

項目	具体的取組策	進捗状況
		17年度
<b>1. 事業再生・中小企業金融の円滑化</b>		
(2)取引先企業に対する経営相談・支援機能の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人材を育成する各種研修・勉強会等のプログラムの充実</li> <li>・教育研修委員会の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常勤役員による医療フォーラムへの出席、②医療コンサルタント、会計事務所との協力による顧客への付加価値サービス等の提供を実施。</li> </ul>
(4)担保・保証に過度に依存しない融資の推進等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・包括根保証と個別保証の相違点について、顧客に対し十分な説明の励行。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「営業推進委員会」を中心に融資新商品を検討、12月より「無担保型新規開業ローン」の取扱い開始。</li> </ul>
(5)顧客への説明態勢の整備、相談苦情処理の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人材育成の研修プログラムを拡充し、顧客への説明や相談苦情等に適切に対応できる人材を引き続き育成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員向け「顧客への融資説明ポイント集」の作成。</li> <li>・「苦情対応規程」及び「苦情相談体制図」を策定、職員へ周知徹底を図り適正運用していく。</li> </ul>
(6)人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実行効果の上がる研修の実現</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「内部監査講座」「企業再生支援講座」「コンプライアンス講座」「総合リスク管理講座」「トップセミナー講座」「支店長講座」「融資渉外講座」「管理・監督者講座」「創業支援&amp;中小企業支援スキル向上講座」「企業再生支援講座」等の研修講座に積極参加。</li> </ul>
<b>2. 経営力の強化</b>		
(1)リスク管理態勢の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種リスクの管理手法の高度化及び担当者のスキルアップ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎週月曜日に「資産運用プロジェクトチーム」で市場関連リスクに係る検討会議を実施し、余資運用方法の方向性を決定。</li> <li>・リスク管理規程を改定し、リスク管理の充実を図る。</li> <li>・リスク管理室長を任命、リスク管理態勢の強化を図る。</li> </ul>
(2)収益管理態勢の整備と収益力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リスク及び取引状況に応じた適正な金利設定の内部基準の整備を検討</li> <li>・個別取引先の収益管理ができる仕組みを検討</li> <li>・新商品開発の検討</li> <li>・特別渉外活動を含めた渉外力の強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・融資新商品「無担保型新規開業ローン」を制定。融資拡充を図り、収益の確保に寄与する。</li> <li>・経費削減を図り、利用頻度の少ないATMを廃止。</li> </ul>
(3)ガバナンスの強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ディスクロージャー誌及びホームページ等による半期開示の実施</li> <li>・各医師会の委員会等での説明会の実施</li> <li>・総代からの意見を総代会の機能強化へ繋げる努力をする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンプライアンス室長の任命。</li> <li>・「法令等遵守基本規程」「コンプライアンスマニュアル策定委員会規則」「本部・営業店コンプライアンス管理者会議規則」及び「苦情対応規程」の制定。</li> <li>・「理事会規程」「就業規則」「法令遵守規程」「法令等遵守規程」「法令遵守の手引き」の改定、及び「懲罰規程」の就業規則への盛り込みによる廃止。</li> </ul>

項目	具体的取組策	進捗状況
		17年度
(4) 法令等遵守（コンプライアンス）態勢の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンプライアンスに係る研修講座への参加</li> <li>・コンプライアンス精神の浸透</li> <li>・店内勉強会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンプライアンス室長の任命。</li> <li>・「法令等遵守基本規程」「コンプライアンスマニュアル策定委員会規則」「本部・営業店コンプライアンス管理者会議規則」及び「苦情対応規程」の制定。</li> <li>・「法令遵守規程」「法令等遵守基本規程」「法令遵守の手引き」の改定。</li> <li>・顧問弁護士を講師とした「役員コンプライアンス勉強会」開催</li> <li>・「法令遵守の手引き」改定。</li> <li>・「法令遵守規程」を改定し、「理事コンプライアンス規程」として制定。</li> </ul>
(5) ITの戦略的活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・IT委員会を設置し、費用対効果、システムリスクを勘案のうえ、さらなるインフラを構築する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「IT推進委員会」を設置。</li> <li>・IT推進委員会規則制定。</li> <li>・PC増設によるハード面の充実並びにグループウェア活用によりイントラ拡充。</li> </ul>
(6) 協同組織中央機関の機能強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全信組連及び全信中協主催による研修会への積極的参加</li> <li>・全信組連の収益性を確保できる商品に対しては、積極的に運用を検討する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種研修、説明会への積極的参加。</li> </ul>
3. 地域の利用者の利便性向上		
(1) 地域貢献に関する情報開示	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ディスクロージャー誌、ホームページ等により情報開示及び医師会等での説明会にて開示内容の拡充を図る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ディスクロージャー誌、ミニディスクロージャー誌及びホームページ等の様式変更を検討・実施。</li> <li>・医師会委員会等における説明会内容の検討・実施。</li> </ul>
(3) 地域の利用者の満足度を重視した金融機関経営の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組合説明会の継続実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情処理体制の整備検討。</li> <li>・「苦情対応規程」を制定。</li> <li>・危機対応訓練の実施。</li> </ul>
4. 進捗状況の公表		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者に対し、より分かりやすい形で公表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・店頭や渉外活動の中で積極的に進めるほか、ディスクロージャー誌、ホームページ上においても顧客に判りやすい情報開示に努めた。</li> </ul>